

第2決算審査特別委員会

昨年度は254本の薬剤注入を行い、1本約3、300円になります。

21年度は約3、000万円の予算ですが、無人ヘリによる薬剤散布を昨年から実施しており、松くい虫対策検討委員会で非常に効果があるとの事です。その辺りも含めて実施していきたいと思えます。松枯れのピークも事業費的には過ぎたと思えます。

問 河川の測量設計監理業務委託料について、14件行い実施工事は7件だったよ

答 年度工事分も含めての測量委託14件であり、その内工事を行ったのが5件、21年度に回したのが7件、継続で同じ箇所用地調査等でダブルしている箇所を入れて14件になります。

問 道路整備計画の全体の中での達成率は

答 実施計画の中の達成率は40%程度になります。これは着手しているものを含めての数字です。残りの期間の中ですべて完成したいと考えています。

問 地域からの要望によるものと思えますが、工事件数345件は要望件数に対してどの程度になるのか

答 毎年の事例からすると、各地区からの要望は500件近くになります。緊急度、必要度、経済効果等を検討し実施しており、要望の約8割程度は実施できると思えます。

問 教育支援事業について、臨時職員を雇用して指導内容の充実をしているが、1クラス当たりにする

答 7校で32名の臨時職員を配置し、1校当たり平均約5名の配置になります。

御前崎小学校2名、白羽小学校3名、第一小学校6名、浜岡東小学校3名、浜岡北小学校2名、浜岡中学校2名です。

問 中学2年生支援事業について、学力が向上している

答 1クラスの人数が33名程度になり、環境が良くなると思えます。教職員側にとつては事務処理能力が上がり、その分子供一人ひとりの見届けができるという事を聞いております。

問 保育園費について、当市で待機児童はいらぬのか

答 この保育園に入りたいが、たまたま定員数の関係で少し待っていたりする場合

問 国民健康保険税について、不納欠損額が1、031万6、752円ですが、昨

答 不納欠損については、5年間支払わないと時効になつてしまします。景気悪化の影響もあり、外国人も

問 家庭児童相談室ではどのよう

答 平成20年度は、延べ3、561件の相談がありました。家族関係が一番多く、虐待等658件、環境福祉関係1、002件、生活習慣、登校拒否等の相談が主なものです。



問 国民文化祭事業について、さつまいもをアピール

問 障害児放課後児童クラブ事業について、旧佐倉公民館を改修して今年4月

ら行くと聞いていたが、現状はどうなっているのか

答 今年度の改修工事として計画しており、指導員、利用者の意見を聞く中で、当初設計を変えたため、今月の発注になります。年度内に完成させ、来年4月からは新しい場所で行いたいと考えております。



問 国民健康保険税について、不納欠損額が1、031万6、752円ですが、昨

答 不納欠損については、5年間支払わないと時効になつてしまします。景気悪化の影響もあり、外国人も

問 介護認定期間が原則として30日以内となつて

答 現在、認定調査員は正職員が1名体制です。臨時職員の有資格者3名を

問 水道事業会計決算で、旧小笠町、旧相良町に給水

答 旧小笠町分が18戸、旧相良町分が150戸給水しておりますが、請求はしております。

問 市立病院あり方等検討委員会

答 チェックはしております。上半期の報告の時に数値で正確に出ると思えます。

問 原子力発電所

答 チェックはしております。上半期の報告の時に数値で正確に出ると思えます。

問 以前の話ですと平成21年4月頃から料金改定を

答 補助金として一般会計から約3億2、700万円

問 ここ数年市立病院の医師、スタッフの時間外は増えているのか

答 極端に増えてはいませんが、多い人は100時間

問 脳外科の医師が減少したが、その後の状況は

答 常勤が1人になり、入院患者の受け入れが

問 市立病院あり方等検討委員会

答 チェックはしております。上半期の報告の時に数値で正確に出ると思えます。

問 原子力発電所

答 チェックはしております。上半期の報告の時に数値で正確に出ると思えます。

問 原子力発電所

答 チェックはしております。上半期の報告の時に数値で正確に出ると思えます。

問 原子力発電所

答 チェックはしております。上半期の報告の時に数値で正確に出ると思えます。

原子力対策特別委員会

保安検査結果について

浜岡原子力保安検査官は4半期毎に原子力発電所に立ち入り検査、抜き打ち検査を実施しておりますが、今回燃料管理の状況、燃料装荷の操作、原子炉起動操作等、いずれも違反となる事項はありませんでした。

駿河湾地震後の浜岡原子力発電所の健全性確認結果について
9月15日当委員会は地震発生後の発電所への対応について保安院に説明を求めた。それによると、3人の耐震専門チームを当日早朝現地に派遣し、現場の状況を確認した。運転中の4号機、5号機は自動停止し、止める、冷やす、閉じ込めるといった基本的な機能に異状はない事を確認した。また、5号機については基準地震動を越えているため健全性評価結果の報告を追加指示したとの事でした。

浜岡原子力発電所の状況について(中部電力より)
4号機は機器単位、系統単位の点検の結果、設備の健全性が確保されている事を確認した。また、5号機は地下構造特性について敷地内に深さ1、500mまで穴をあけ、岩石の状況を調査し併せて陸域、海域も10月から順次調査するとの事でした。

総合開発計画策定特別委員会

原子力発電所関連交付金について

共生交付金の復活

運転年数が30年を越える原子力発電所の所在県に交付され、県を通じて当市と周辺市に一部交付されていますが、今回のリブレイス計画により、廃炉となった設備は対象外とする国の正式見解に対して、県と共に国へ陳情活動の結果、中部電力が相当分を県へ寄付金として支援する事で国に代わる財源を確保する事となりました。御前崎市の交付額は17億1、250万円で、8事業が既に計画されております。

- ・池新田配水幹線布設工事
- ・東町海岸線(3工区)改良工事
- ・北幼稚園改築工事
- ・個性伸長支援教育複合施設整備工事
- ・御前崎市民会館耐震補強工事
- ・佐倉東西線改良工事
- ・市道256号線改良工事
- ・市道207号線改良工事